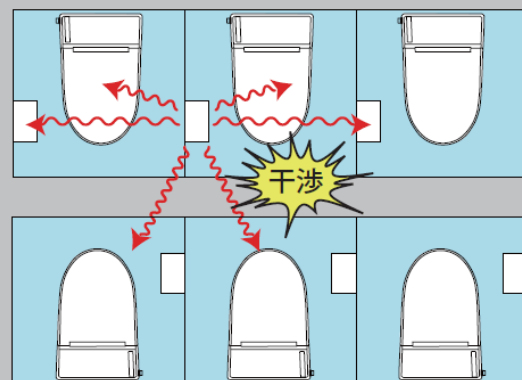


## シャワートイレを並べて設置する際のご注意 ＜リモコンの相互干渉防止＞

### 【相互干渉とは？】

相互干渉とは、リモコンを使用する場合に、左右または前後方向に2台以上並べて設置した際に、隣のリモコンやシャワートイレ本体からの信号を受けて誤作動を起こすことです。

（すべての機種が同じ信号を使用していますので、他機種との組合せや廃番品、あるいは流せるもんや大型壁リモコンなど、オプション品との組合せの場合でも同じ現象が起きる可能性があります。）



この相互干渉の誤作動を防止するため、

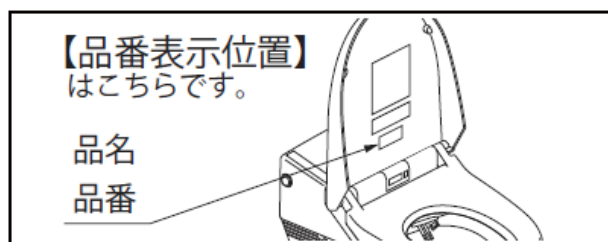
1. 現場で信号変更することにより対応できる商品

2. リモコンのみ別途手配が必要な商品

3. リモコンと受光部の別途手配が必要な商品

を用意しています。

➡商品ごとの対応方法については、次のページを参照ください。



1. 現場で信号変更することにより対応できる商品と信号設定パターン

タイプ	品番	信号設定パターン		
		壁リモコン	インテリアリモコン	スマートリモコン
レジオ DV-R100 型	DV-R115	①	—	⑨
サティス DV-S400 型	DV-S428A 型、DV-S427A 型、DV-S426A 型、 DV-S425A 型、DV-S424A 型 DV-S418A 型、DV-S417A 型、DV-S416A 型、 DV-S415A 型、DV-S414A 型	②	②	⑨
リフレッシュサティス	DWV-SA18A 型、DWV-SA16A 型、DWV-SA15A 型、 DWV-SA18B 型、DWV-SA16B 型、DWV-SB15B 型	②	②	⑨
サティス Gタイプ	DV-G118 型、DV-G116 型、DV-G115 型 DV-G118A 型、DV-G115A 型	②	②	⑨
	DV-G218 型、DV-G216 型、DV-G215 型	★1	②	⑨
	DV-G318 型、DV-G316 型、DV-G315 型	★1	⑩	★2
サティス Sタイプ	DV-S528AT 型、DV-S528A 型、DV-S518A 型 DV-S528T 型、DV-S526T 型、DV-S525T 型 DV-S528、DV-S526、DV-S525 DV-S518、DV-S516、DV-S515 DV-S528H、DV-S526H、DV-S525H DV-S518H、DV-S516H、DV-S515H	②	②	⑨
	DV-S628 型、DV-S626 型、DV-S625 型 DV-S618 型、DV-S616 型、DV-S615 型 DV-S628H 型、DV-S626H 型、DV-S625H 型 DV-S618H 型、DV-S616H 型、DV-S615H 型 DV-S628T 型、DV-S626T 型、DV-S625T 型	★1	②	⑨
	DV-S728 型、DV-S726 型、DV-S725 型 DV-S718 型、DV-S716 型、DV-S715 型 DV-S728H 型、DV-S726H 型、DV-S725H 型 DV-S718H 型、DV-S716H 型、DV-S715H 型 DV-S728T 型、DV-S726T 型、DV-S725T 型	★1	②	⑨

★1：壁リモコンは電波式のため、リモコンの相互干渉への対応は不要です。

★2：スマートリモコン設定方法は年式により異なります。リモコンの施工説明をご覧ください。

1. 現場で信号変更することにより対応できる商品と信号設定パターン

タイプ	品番	信号設定パターン		
		壁リモコン	インテリアリモコン	スマートリモコン
サティス Sタイプ	DV-S826 型、DV-S825 型 DV-S816 型、DV-S815 型 DV-S826H 型、DV-S825H 型	★1	⑩	★1
アステオ DT-300 型	DT-388J 型、DT-387J 型、DT-386J 型、DT-385J 型 DT-358J 型、DT-357J 型、DT-356J 型、DT-355J 型	②	②	—
アメージュ V DT-V200 型	DT-V283 型、DT-V282 型、DT-V281 型 DT-V253 型、DT-V252 型、DT-V251 型	②	②	—
パsson EA 型	CW-EA14 型、CW-EA13 型 CW-EA12 型、CW-EA11 型	②	②	—
	CW-EA24 型、CW-EA23 型 CW-EA22 型、CW-EA21 型	③	②	—
プレアス LS タイプ	DT-CL116 型、DT-CL115 型、DT-CL114 型 DT-CL116H 型、DT-CL115H 型、DT-CL114H 型	③	③	—
プレアス HS タイプ	DT-CH186 型、DT-CH185 型、DT-CH184 型 DT-CH186H 型、DT-CH185H 型、DT-CH184H 型	③	③	—
アメージュ DT-Z300 型	DT-Z356 型、DT-Z352 型、DT-Z351 型 DT-Z386 型、DT-Z386 型、DT-Z351 型	③	⑩	—
アメージュ ZA	DT-ZA251 型、DT-ZA251H 型、DT-ZA251P 型 DT-ZA281 型、DT-ZA281H 型、DT-ZA281P 型	③	③	—
アメージュ Z DT-Z100 型	DT-Z184 型、DT-Z183 型、DT-Z182 型、DT-Z181 型 DT-Z154 型、DT-Z153 型、DT-Z152 型、DT-Z151 型	③	②	—
アメージュ Z (フチレス) DT-ZA100 型	DT-ZA184 型、DT-ZA183 型、DT-ZA182 型、DT-ZA181 型 DT-ZA154 型、DT-ZA153 型、DT-ZA152 型、DT-ZA151 型	③	②	—
アメージュ マンションリフォーム用	DT-M184PM 型、DT-M183PM 型、DT-M182PM 型 DT-M154PM 型、DT-M153PM 型、DT-M152PM 型	③	②	—

★1 の壁リモコンは電波式のため、リモコンの相互干渉への対応は不要です。

※ リモコンの発信信号とシャワートイレ本体の受信信号を共に変更してください。  
信号の設定方法は、4 ページ以降を参照ください。

1. 現場で信号変更することにより対応できる商品と信号設定パターン

タイプ	品番	信号設定パターン		
		壁リモコン	インテリアリモコン	スマートリモコン
パsson E70 型	CW-E77 型、CW-E75 型、CW-E74 型 CW-E73 型、CW-E71 型、CW-E70 型	③	②	—
シャワートイレスリムタイプ	CW-E55A 型、CW-E61A 型	②	②	—
KS220 タイプ	CW-KS220	③	—	—
サティス E タイプ	DV-E116 型、DV-E115 型、DV-E114 型 DV-E116H 型、DV-E115H 型、DV-E114H 型 DV-E116P 型、DV-E115P 型、DV-E114P 型	③	②	—
KA シリーズ	CW-KA23、CW-KA22、CW-KA21	③	—	—
	CW-KA32、CW-KA31	③	—	—
KB シリーズ (オプションリモコンの場合)	CW-KB23、CW-KB22、CW-KB21	③	—	—
センサー大便器 DV-150 型 (DV-151 グレードを除く)	DV-156AF 型、DV-156A 型 DV-155AF 型、DV-155A 型 DV-156GF 型、DV-156G 型	④	—	—
大型壁リモコン	CWA-112、CWA-113、CWA-114、 CWA-115、CWA-116、CWA-117、 CWA-119、CWA-120、CWA-123	⑤	—	—
PA シリーズ	CW-PA11F 型、CW-PA11M 型	⑥	—	—
	CW-PA21 型	★3	—	★3
PB シリーズ	CW-PB11FQ 型、CW-PB11MQ 型	⑦	—	—
	CW-PB21 型	★3	—	—
パブリック向け タンクレストイレ	DV-K213GF 型、DV-K213GM 型、DV-K213F 型、 DV-K213M 型	⑧	—	—

★3：2023年6月発売のPAシリーズ(CW-PA21\*\*)、PBシリーズ(CW-PB21\*\*)のリモコン設定方法は各製品の施工説明書、リモコン施工説明書をご覧ください。

※ リモコンの発信信号とシャワートイレ本体の受信信号を共に変更してください。  
信号の設定方法は、4ページ以降を参照ください。

## 2. リモコンのみ別途手配が必要な商品

タイプ	品番	※リモコンの末尾に (C1) (C2) もしくは (C3) を付けてご発注ください
アメージュC DT-C100 型	DT-C183 型、DT-C182 型 DT-C153 型、DT-C152 型	
車いす対応一体型 DTK100 型	DT-K183 型、DT-K182 型 DT-K153 型、DT-K152 型	
K シリーズ K40 型	CW-K47A 型、CW-K45A 型、 CW-K47AQ 型、CW-K45AQ 型 CW-K47 型、CW-K45 型、 CW-K47Q 型、CW-K45Q 型 CW-K43 型・CW-K41 型、 CW-K43Q 型・CW-K41Q 型	
センサー大便器 DV-151 グレード	DV-151 型、DV-151A 型	

## 3. リモコンと受光部の別途手配が必要な商品

タイプ	品番	※リモコンと受光部分を手配してください。 リモコンの末尾に (C1) (C2) もしくは (C3) を付けてご発注ください
流せるもん	CWA-67A 等	

## 【信号設定パターン①②③の場合】

- ①レジオ
- ②サティス、サティスGタイプ、サティスSタイプ、アステオ、アメージュV、パッソEA、スリムタイプ
- ③プレアスLSタイプ、プレアスHSタイプ、アメージュZA、アメージュZ、パッソE70、KS220タイプ、サティスEタイプ、KAシリーズ、KBシリーズ

➔ リモコンの発信信号変更後、本体の受信信号を変更してください。

### 1. リモコンの発信信号の変更

- (1) リモコンの電池をいったん外します。
- (2) 下図の信号表に応じたスイッチを押し続けながら、電池を取り付けそのまま6秒保持します。  
(【おしり】【ビデ】の場合は20秒保持します。)

信号設定パターン①			信号設定パターン②			信号設定パターン③		
信号番号	操作スイッチ	電池マーク点滅回数	信号番号	操作スイッチ	電池マーク点滅回数	信号番号	操作スイッチ	電池マーク点滅回数
信号1	温水温度	1回点滅	信号1	温水温度	1回点滅	信号1	温水温度	1回点滅
信号2	便座温度	2回点滅	信号2	便座温度	2回点滅	信号2	便座温度	2回点滅
信号3	ワンタッチ節電	3回点滅	信号3	節電入/切	3回点滅	信号3	節電入/切	3回点滅
信号0	ノズルそうじ	4回点滅	信号0	ノズルそうじ	4回点滅	信号0	ノズルそうじ	4回点滅
信号4	洗浄位置前	5回点滅	信号4	洗浄位置前	5回点滅	信号4	洗浄強さ[-]	5回点滅
信号5	洗浄位置後	6回点滅	信号5	洗浄位置後	6回点滅	信号5	洗浄強さ[+]	6回点滅
信号6	マッサージ	7回点滅	信号6	マッサージ	7回点滅	信号6	おしり	7回点滅
信号7	ターボ脱臭	8回点滅	信号7	ターボ脱臭	8回点滅	信号7	ビデ	8回点滅

- (3) 発信信号が変更された時、液晶部右上の電池マークが点滅します。  
(変更された信号により、点滅回数は異なります。)

※お買い上げ時、「信号0」となっています

※一部、操作スイッチが異なる場合がございます。詳しくは同梱の施工説明書をご覧ください。

### 2. 本体の受信信号の変更

- (1) 変更する機器の電源プラグをいったん抜きます。
- (2) 再度、電源プラグを差し込んでから、発信信号を変更したリモコンで10秒以内に「止」スイッチを10回以上連続で押します。

注意 上記作業は、屋内（設備）のブレーカーで電源の入/切を行わないでください。

※ 同時に複数機の電源を入れると、他機受信信号も変更される恐れがあります。

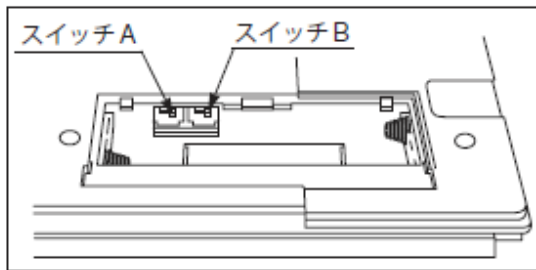
## 【信号設定パターン④の場合】

### ④センサー大便器

→ リモコンの発信信号変更後、本体の受信信号を変更してください。

#### 1. リモコンの発信信号の変更

- (1) ブラケットの下からねじを外し、リモコンを持ち上げて外します。
- (2) 裏フタを外し、電池を取り出します。  
※100V使用の場合は、リモコンから電源コードを外します。
- (3) 下図の信号表に応じて、設定変更スイッチA、Bを軽くボールペン等で切り替えます。



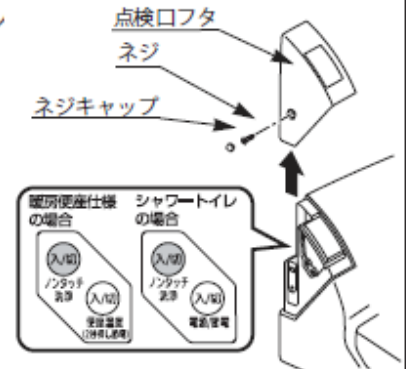
購入時は、信号を0に設定してあります。

信号番号	スイッチA	スイッチB
信号0		
信号1		
信号2		
信号3		

- (4) 電池を入れ、裏フタをはめてブラケットに取り付け、ねじで固定します。  
※電池のプラスとマイナスを間違えないでください。  
※100V使用の場合は、リモコンから電源コードを外します。
- (5) 時刻合わせ「時」「分」スイッチを押して時刻を合わせます。

#### 2. 本体の受信信号の変更

- (1) 本体左側にあるネジキャップとネジを外して、点検口フタを外します。
- (2) 操作部にある「ノンタッチ洗浄スイッチ」を5秒以内に連続で5回押します。
- (3) 本体表示部のLEDの点滅を確認したら、このコード変更リモコンの「止」スイッチを1回押します。  
※もしLEDが点滅していなければ前項(2)の操作を再度、行ってください。  
※「止」スイッチ以外のスイッチでも変更は可能です。押しやすいスイッチを押してください。
- (4) コード変更後、施工説明書の試運転にしたがって全スイッチの動作を確認してください。
- (5) 点検口フタを本体に取り付けます。





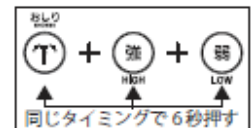
## 【信号設定パターン⑤の場合】

### ⑤大型壁リモコン

➔ リモコンの発信信号変更後、本体の受信信号を変更してください。

#### 1. リモコンの発信信号の変更

- (1) 「おしり」と洗浄強さ「強」と「弱」を同じタイミングで6秒間押してください。



- (2) 全ての洗浄強さランプが点滅します。変更モードへ入ったことを示します。



- (3) 変更モードの状態、60秒以内に洗浄強さ「強」または「弱」を2秒押し、任意の信号コードに設定します。

- (4) 対応する信号の洗浄強さランプが点滅したら完了です。

※信号コードの選択方法・完了時のランプ点滅パターンは、右の「信号コード表」をご覧ください。

**参考** 「強」スイッチで信号3まで上げた後、他の信号に変更する場合、「弱」スイッチを押してください。  
「弱」スイッチで信号0まで下げた後、他の信号に変更する場合、「強」スイッチを押してください。

信号コード表			
信号コード	「強」スイッチ2秒押し、 スイッチを2秒押すことに番号が変わります。	「弱」スイッチ2秒押し、 「強」スイッチを押す。	洗浄強さランプ 点滅パターン (既定完了時の表示)
信号0 (おしり上げ時)	↓	↑	洗浄強さ ○○○○○ SPRAY STRENGTH
信号1	↓	↑	洗浄強さ ○●○○○ SPRAY STRENGTH
信号2	↓	↑	洗浄強さ ○○●○○ SPRAY STRENGTH
信号3	↓	↑	洗浄強さ ○○○●○ SPRAY STRENGTH

#### 2. 本体の受信信号の変更

- (1) シャワートイレの電源プラグをいったん抜きます。  
(2) 再度、電源プラグを差し込んでから、10秒以内に発信信号を変更した大型リモコンの「止」スイッチを10回以上連続で押して完了です。

#### < Kシリーズの場合 >

- (1) 本体操作部の「止」+「おしり」+「便座」を同じタイミングで6秒押す。  
(2) シャワートイレ本体の便座、温水の表示ランプが全て点滅します。  
点滅後、60秒以内に、発信信号を変更した大型リモコンの「止」ボタンを押して完了です。



## 【信号設定パターン⑥の場合】

⑥CW-PA11タイプ

→ リモコンの発信信号変更後、本体の受信信号を変更してください。

### 1. リモコンの発信信号の変更

- (1) リモコンの電池を外します。
- (2) 下記のとおり、変更させたい信号に対するスイッチを押したまま、電池を2本挿入します。

洗浄信号	操作スイッチ	電池マーク点滅回数	押し時間
信号0	止	4回	20s
信号1	温水温度	1回	6s
信号2	便座温度	2回	6s
信号3	節電入/切	3回	6s

※ お買い上げ時、「信号0」となっています。

- (3) そのままスイッチを6秒（【止】の場合は20秒）以上押し続けると、電池マークが下記の回数だけ点滅します。

### 2. 本体の受信信号の変更

- (1) シャワートイレの電源プラグをいったん抜きます。
- (2) 再度、電源プラグを差し込んでから、10秒以内に「止」を10回以上連続で押します。

## 【信号設定パターン⑦の場合】

⑦CW-PB11FQ型、CW-PB11MQ型

### 【注意】

- 着座センサーが検知している状態ではセットできません。必ず座っていない状態でセットしてください。(試運転ラベルが貼ってある場合は、はがしてセットしてください。)

### 1. 【便座】と【温水】を同じタイミングで6秒以上押す。

- ※ 管理者モードに入ります。
- ※ すべての表示ランプ（点検ランプは除く）が1回点滅し、管理者モードに入ります。
- ※ 便座から立ち上がった状態で操作をしてください。(便座に座った状態では操作を受け付けません。)

### 2. 【便座】と【節電】を同じタイミングで2秒以上押す。

- ※ セット完了時、洗浄強さの表示ランプが下記のとおり点滅します。

洗浄信号	洗浄強さランプ	表示方法
信号0	強・中・弱すべて	2回点滅
信号1	弱	2回点滅
信号2	中	2回点滅
信号3	強	2回点滅



3段階  
表示ランプ 洗浄強さ

● ○ ○	弱
○ ● ○	中
○ ○ ●	強

【便座】 + 【節電】

- ※ この操作をするたびに、信号が1→2→3→0（出荷時）…の順に切り替わります。
- ※ お買い上げ時の設定は「信号0」になっています。

### 3. 【止】を押す。

- ※ 管理者モードが終わり、通常の使用状態に戻ります。

※ 管理者モード中に【止】を押したり、1分間何もしなかった場合は、通常状態に戻り、設定ができなくなります。

## 【信号設定パターン⑧の場合】

### ⑧パブリック向けタンクレストイレ

#### 【注意】

- 着座センサーが検知している状態ではセットできません。必ず座っていない状態でセットしてください。  
(試運転ラベルが貼ってある場合は、はがしてセットしてください。)

#### 1. リモコンの発信信号の変更

- ①リモコンの電池をいったん外します。
- ②下図の信号表に応じたスイッチを押し続けながら電池を取り付け、そのまま 6 秒保持します。  
(【止】、【おしり】、【ビデ】の場合は 20 秒保持)

信号番号	操作スイッチ	電池マーク点滅回数	信号番号	操作スイッチ	電池マーク点滅回数
信号 1	温水温度	1 回点滅	信号 4	洗浄強さ[-]	5 回点滅
信号 2	便座温度	2 回点滅	信号 5	洗浄強さ[+]	6 回点滅
信号 3	節電入/切	3 回点滅	信号 6	おしり	7 回点滅
信号 0	止	4 回点滅	信号 7	ビデ	8 回点滅

※お買い上げ時、「信号0」となっています

- ③発信信号が変更された時、リモコンの電池マークが点滅します。  
(変更された信号により、点滅回数は異なります。)

#### 2. 本体の受信信号の変更

- ①変更する機器の電源プラグをいったん抜きます。
- ②再度、電源プラグを差し込んでから、10 秒以内に【止】を 10 回以上連続で押します。

#### 【注意】

- 上記作業は、屋内(設備)のブレーカーで電源の入/切を行わない。  
※同時に複数機の電源を入れると、他機の受信信号も変更される恐れがあります。  
※機種によっては、設定できない信号があります。

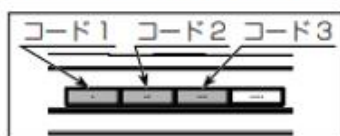
## 【信号設定パターン⑨の場合】

### ⑨スマートリモコン

→ リモコンの発信信号変更後、本体の受信信号を変更してください。

#### 1. リモコンの発信信号の変更

- (1) リモコンの電池をいったん外します。
- (2) 下記の信号表に応じたスイッチを押しながら、電池を取り付けそのまま6秒保持します。



信号番号	操作ボタン	電池ランプ 点滅回数
信号0	ノズルそうじ または コード1	4回点滅
信号1	温水温度	1回点滅
信号2	便座温度	2回点滅
信号3	節電入/切	3回点滅
信号4	時	5回点滅
信号5	分	6回点滅
信号6 ☆	自動洗浄 または コード2	7回点滅
信号7 ☆	乾燥温度 または コード3	8回点滅

※機種によっては、☆印付の信号に変更できません。  
(操作スイッチがないため)

- (3) 発信信号が変更された時、リモコン本体側面の電池ランプが点滅します。  
(変更された信号により、点滅回数は異なります。)
- ※お買い上げ時、「信号0」となっています

#### 2. 本体の受信信号の変更

- (1) 変更する本体の機器プラグをいったん抜きます。
- (2) 再度、電源プラグを差し込んでから、10秒以内に「止」を10回以上連続で押します。

#### 【注意】

- 上記作業は、屋内(設備)のブレーカーで電源の入/切を行わない。
- ※同時に複数機の電源を入れると、他機の受信信号も変更される恐れがあります。

【信号設定パターン⑩の場合】

⑩インテリアリモコン

→リモコンの発信信号変更後、本体の受信信号を変更してください

1. リモコンの発信信号の変更

- (1) リモコンの電池をいったん外します。
- (2) 下記の信号表に応じたスイッチを押しながら、電池を取り付けそのまま6秒保持します。

信号番号	操作スイッチ	電池マーク 点滅回数
信号 1	温水温度	1 回点滅
信号 2	便座温度	2 回点滅
信号 3	節電入 / 切	3 回点滅
信号 0	ノズルそうじ	4 回点滅
信号 4	洗浄位置前	5 回点滅
信号 5	洗浄位置後	6 回点滅
信号 6	洗浄強さ+	7 回点滅
信号 7	洗浄強さ-	8 回点滅

- (3) 発信信号が変更された時、リモコン本体側面の電池ランプが点滅します。

(変更された信号により、点滅回数は異なります。)

※お買い上げ時、「信号0」となっています。

2. 本体の受信信号の変更

- (1) 変更する本体の機器プラグをいったん抜きます。
- (2) 再度、電源プラグを差し込んでから、10秒以内に「止」を10回以上連続で押します。

【注意】

- 上記作業は、屋内(設備)のブレーカーで電源の入/切を行わない。
- ※同時に複数機の電源を入れると、他機の受信信号も変更される恐れがあります。